

【フィールド実習3：冬の亜高山帯の動物の観察（生物学コース）】

（大学での実習名：理学部生物学コース 自然史実習（学部2-3年生対象））

日時：2026年2月21日（土）～23日（月・祝）

集合場所：信大松本キャンパス、またはJR松本駅

実習の概要：野生動物の足跡観察、雪上昆虫類の観察、スノーモンキーの行動・生態観察、赤外線センサーカメラによる観察

日程等：

2月21日（土） 9:30 信大松本キャンパス出発

10:00 松本駅（希望者はここに集合）

12:00～15:30 乗鞍高原の雪上トレッキング

① 野生動物の足跡観察（アニマル・トラック調査）

② 雪上昆虫類の観察（セッケイカワゲラ、クモガタガガノボホカ）

③ 赤外線センサーカメラの設置

16:00 信州大学乗鞍ステーション

夜 スノーモンキーの研究事例紹介

2月22日（日） 朝 赤外線センサーカメラ回収・撮影状況チェック

午前～午後 上高地の雪上トレッキングとスノーモンキー観察

④ 野生動物の足跡観察（アニマル・トラック調査）

⑤ 雪上昆虫類の観察（セッケイカワゲラ、クモガタガガノボホカ）

⑥ スノーモンキーの行動・生態観察

（希望者は④～⑥に加えて、乗鞍高原で赤外線センサーカメラの設置）

夜 高山植物とクワガタの研究事例紹介

2月23日（月・祝）朝 赤外線センサーカメラ回収・撮影状況チェック

午前 乗鞍高原の雪上トレッキング

昼すぎ 信州大学乗鞍ステーション 出発

14:30 JR松本駅（希望者はここで解散）

15:00 信大松本キャンパス 解散

*冬季・亜高山帯での野外実習なので、気象状況によっては内容を変更する可能性があります。

予めご承知おきください

費用：8000円（施設利用料および計6食分の食費）

服装・持ち物など :

- * 亜高山帯（標高 1,300～1,600m）を散策できる服装（スキーウェアなど）、雪上を歩くことができる登山靴（長靴でも OK）
- * 汗や雪で濡れる可能性がありますので、十分な着替えを持参してください
- * スノーシュー・ストックを数セット用意しますが（トレッキング時の先頭グループが装着）、使い慣れた個人の物品があれば持参してください（スキー・スノーボードは車に積み切れませんのでダメです）
- * 背負えるタイプのデイパック、初日の昼食（行動食）、常備薬、水筒（保温機能のあるタイプを推奨）、保険証、2日目以降の野外散策時の飲み物については、麦茶などを多めに作り水筒などへ自由に入れてもらえるようにします。

その他、注意事項 :

- * 宿泊施設周辺はスノーリゾートでもあり温泉施設や自販機などはありますが、コンビニエンスストアはありません（上高地のレストラン等も冬季閉鎖中です）
- * 乗鞍ステーションには WiFi 環境はありません（徒歩数分の乗鞍観光センターには WiFi 環境あります）
- * 非常時用にモバイル WiFi を持参予定ですが、多接続は困難なため、電子メールの送受信などの限定期的な利用に限らせて頂きます
- * 近隣の消防施設、病院・クリニックからは車で 40-50 分ほど離れていて、体調管理に留意し、不良時には我慢せずに早めに申し出てください（救急車の到着にも時間を要します）

参加に関する問い合わせ先 :

信州大学理学部生物学コース 高梨 功次郎 (takanashi@shinshu-u.ac.jp)